

★ 親水性, 可溶性, 取扱いのポイント, 保存保管時のトラブル対策など
★ 光学材料, バインダーや接着剤, ヘルスケア, 海洋分解性材料などへの応用展開

セミナーNo.505207



ポリビニルアルコール (PVOH)の基礎と物性および応用展開

●日 時: 2025年5月28日(水) 10:30~16:30 ●聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込み, 資料付)
●会 場: Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学, 公的機関, 医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

●講師: 三菱ケミカル(株) アセチルポリマーズテクノロジーセンター ゴーセノール研究開発グループ **金森 祐哉 氏**
三菱ケミカル(株) アセチルポリマーズテクノロジーセンター ゴーセノール研究開発グループ **小林 亮平 氏**

【講座の趣旨】 ポリビニルアルコールは水溶性高分子の代表格であり, 接着性や分散性に優れるだけでなく, 近年は生分解樹脂としても注目されている。本講座では, ポリビニルアルコールの基礎と高機能化, さらに最近の応用展開について解説する。

1. ポリビニルアルコールの基礎

- 1.1 ポリビニルアルコールとは
- 1.2 ポリビニルアルコールの製造工程

2. ポリビニルアルコールの構造と物性

- 2.1 構造と基本物性
- 2.2 微細構造が与える影響
- 2.3 溶液, 固体, 皮膜の物性
- 2.4 生分解性

3. ポリビニルアルコールの用途

- 3.1 ポリビニルアルコールの特徴を活かした用途紹介

4. ポリビニルアルコールの高機能化

- 4.1 特殊変性による機能化
- 4.2 架橋による耐水化

5. ポリビニルアルコールに関する各種トラブル

対策や良く質問される事項へのケーススタディ

- 5.1 ポリビニルアルコール溶解時のトラブル例
- 5.2 乳化剤・分散剤への用途展開時のトラブル例

- 5.3 バインダー・接着剤への用途展開時のトラブル例
- 5.4 コーティング剤への用途展開時のトラブル例
- 5.5 溶融成形への用途展開時のトラブル例
- 5.6 使用上および貯蔵保管時の注意点
- 5.7 化学物質登録状況, 衛生性対応は?
- 5.8 ポリビニルアルコールの生分解性の評価法とは?
- 5.9 ポリビニルアルコールを上手く溶解するには?
- 5.10 水溶液の発泡を抑えたい
- 5.11 水溶液保管中の増粘やゲル化を抑えたい
- 5.12 ガスバリア性の因子とバリア性を向上させるには?
- 5.13 基材への濡れ性, 密着性が悪い時の対応は?
- 5.14 耐水性不足の対策, 耐油・耐水性の評価法は?
- 5.15 耐水性と防曇性を両立させる方法は? 他

6. 最近の開発事例

【質疑応答】

受講者の皆様の抱える疑問点や問題点について, セミナー開催3日前までに「事前リクエスト用紙」(請求書に同封)や「Eメール」を御寄せ頂けましたら, 講演中に対応させていただきます。

講師紹介割引申込書

「ポリビニルアルコール」セミナー No.505207 5/28

- ・講師からの紹介として, 聴講料を**左記定価より20%割引**いたします。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・申込書に必要事項をご記入の上, FAX(03-5436-5080)にてお申込みください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申込みに限り, 本割引サービスを適用いたします。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・ショートメッセージ(SMS, 携帯電話)・e-mail]			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付, 事務処理, アフターサービスのため ・今後の新商品, 新サービスに関するご案内のため			



申込専用FAX TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO., LTD.

詳細なプログラムの確認, お申し込みはホームページからお願いいたします。

<https://www.gijutu.co.jp/>

受講料は返金いたしませんので, ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。
(FAXでのお申し込みは表紙の申込用紙をご利用ください)